



# 研究ニュース No.17

研究全般に関わる情報を定期的に配信いたします。



学生向け



大学院生向け



教員・研究員向け

発行日：2024年12月1日  
発行者：フロンティア研究推進機構事務室  
〒658-8501  
神戸市東灘区岡本 8-9-1  
(岡本キャンパス 12号館 6階)  
電話 078-435-2559/2754  
メール konanfront@adm.konan-u.ac.jp



## 2024年度 文部科学省主催 全国アントレプレナーシップ人材育成プログラムについて

本プログラムでは、社会課題の解決やビジネスでの起業等、新しい事を起こす際に役立つアントレプレナーシップを体感することができます。

具体的には、グループワークを中心に、様々な機会とツール（大学の研究技術等）を用いて、課題を解決するための必要なスキルと行動法等（技術の活用法、仮説検証、顧客インタビュー、セールス等の一連の流れ）を、実践を通じて学びます。

不確実性の高い社会においては、課題解決にチャレンジしたり、多様なバックグラウンドを持つ人と協力しながら物事を進めていくことが求められます。しかしながら、日常の学校生活では、自分と近い価値観を持つコミュニティに属することが多い傾向があります。複雑で多様な価値観が溢れる実社会において、自分のアイデンティティやマインドを見直したいと感じる方も多いのではないのでしょうか。

本プログラムでは、全国各地から集まる仲間とのグループワークを通じて、自己認識を深化させ、参加者同士の相互フィードバックによって、自身の行動様式を見直すヒントが得られます。

普段の学校生活と違う環境で、自分のアイデンティティやマインドを再発見するきっかけとして、ご活用ください。以下のリンクから応募いただくことができます。

<https://entrepreneurship-education.mext.go.jp/student/>

■ 募集対象者：全国の大学生・大学院生・高等専門学校生等

■ 募集人数：250名程度（抽選）

■ 開催日時：

（1日目）2025年2月1日（土）10:30～18:30

（2日目）2025年2月2日（日）10:30～18:30

両日プログラム終了後に懇親会を同会場にて実施

■ 開催方法：東京での対面開催（Tokyo Innovation Base (Sushi Tech Square 2階)）

■ 申込期限：

【二次】12月13日（金）23:59迄（抽選結果）1月上旬にメールで通知

■ 受講資格：全日程に参加頂けることを条件に、文系理系問わない

■ 費用：無料（ただし、食費、交通費、宿泊費が必要な場合の諸経費は各自負担）

■ 講師：跡部 悠末 氏（東京農工大学 未来価値創造研究教育特区 / ディープテック産業開発機構 准教授 Venture Café Tokyo プログラムアドバイザー）

■ 協力講師：馬田 隆明 氏（東京大学 FoundX ディレクター）

※当日はPCまたはタブレットを持参ください（会場のWi-Fi・電源を利用可能です。）

※両日も現地での参加が必須です。



## 総合研究所第 82 回公開講演会が開催されました

11月15日に総合研究所第82回公開講演会が開催されました。理工学部機能分子化学科の檀上博史教授にご登壇いただき、『『はたらく分子たち』～分子はどのようにして機能を生み出すのか～』というテーマで、分子の不思議な力と機能を生み出す理屈、それを利用した「ものづくり」についてご講演いただきました。

岡本キャンパスiCommonsの会場には31名（うち学生5名）のみなさまにご来場いただき、熱心に聴講いただいたほか、オンラインで西宮キャンパス、ポートランドキャンパス、ネットワークキャンパス東京にも配信されました。



## 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構主催の第 34 回 OPEN INNOVATION café が開催されます

事前に発表企業4社を募集し、神戸医療産業都市に進出されている様々な進出年数の企業から、「各社の技術」や「皆さまへの情報発信」などを発表いただきます。

【日 時】 2024年12月20日（金） 15:00～ 17:30

【場 所】 CLIK イノベーションパーク／定員70名

【参加費】 無料

【申込方法】 詳細・お申込については下記URLよりご確認ください。「申込みフォーム」は画面下部にあります。 URL [https://www.fbri-kobe.org/kbic/event/detail.php?event\\_id=785](https://www.fbri-kobe.org/kbic/event/detail.php?event_id=785)

【申込締切】 2024年12月13日（金） 17:00

※事前申込制・先着順（定員に達し次第、締め切らせていただきます。）

【主催】 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

【共催】 神戸市

【協賛】 神戸都市振興サービス株式会社

【後援】 特定非営利活動法人近畿バイオインダストリー振興会議、バイオコミュニティ関西

【お問い合わせ】 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター

KBICワンストップサポート事務局

E-mail: [liaison@fbri.org](mailto:liaison@fbri.org)（お問合せはメールにてお願いいたします。）

## 総合研究所研究奨励助成金の募集について ※2025 年度分

総合研究所では、以下の研究奨励助成金の募集をします。

### 《総合研究所研究奨励助成金（共同研究）》

【助成の対象】学際的または分野融合的な研究分野

※当研究所は社会的ニーズに基づく「地域」、「健康」、「教育」に関連する研究を重点課題と位置付けています。

【対象分野】人文・社会科学系分野及び自然科学分野

【申請期間】2024 年 11 月 5 日（火）～ 2024 年 12 月 6 日（金）17 時 ※時間厳守

【募集要項・申請書等】

募集要項をご確認の上、申請書に必要事項を記入し、総合研究所（[souken@ml.konan-u.ac.jp](mailto:souken@ml.konan-u.ac.jp)）に提出してください。

【助成の申請上限】200 万円/年

【審査項目】

研究課題の重要性・妥当性、研究計画・方法の妥当性、研究課題の波及効果及び普遍性、他の助成研究課題との関係（新規性）、研究遂行能力（各研究者の役割を含む）、研究経費の妥当性

### 《総合研究所研究奨励助成金（個人研究）》

【助成の対象】学際的または分野融合的な研究分野

※2025 年度科学研究費助成事業において不採択かつ「A 判定」と評価された者で、本助成事業に採択された場合、2026 年度又は 2027 年度科学研究費助成事業に必ず応募する者

【対象分野】人文・社会科学系分野及び自然科学分野

【申請期間】2025 年 2 月 26 日（水）～ 2025 年 4 月 18 日（金）17 時 ※時間厳守

【募集要項・申請書等】

募集要項をご確認の上、申請書ならびに 2025 年度科学研究費助成事業に応募した様式も合わせて総合研究所（[souken@ml.konan-u.ac.jp](mailto:souken@ml.konan-u.ac.jp)）に提出してください。

※「A 判定」と評価されたことがわかる書類は通知後、すみやかに総合研究所に提出してください。

【助成の申請上限】100 万円/年

【審査項目】

研究課題の重要性・妥当性、研究計画・方法の妥当性、研究課題の波及効果及び普遍性、他の助成研究課題との関係（新規性）、研究遂行能力（各研究者の役割を含む）、研究経費の妥当性

## 《立野純三研究奨励助成・甲南学園平生記念人文・社会科学研究奨励助成》※2025 年度分

### 【申請者の要件】

原則として、甲南大学専任教員（本学専任教員を代表者とする共同研究グループも可）とします。

### 【対象分野】人文・社会科学系分野

【申請期間】2024 年 11 月 5 日（火）～ 2024 年 12 月 6 日（金）17 時 ※時間厳守

### 【募集要項・申請書等】

募集要項をご確認の上、申請書に必要事項を記入し、総合研究所（[souken@ml.konan-u.ac.jp](mailto:souken@ml.konan-u.ac.jp)）に提出してください。

【各助成の申請上限】100 万円/年

### 【審査項目】

研究課題の重要性・妥当性、研究計画・方法の妥当性、研究課題の波及効果及び普遍性、他の助成研究課題との関係（新規性）、研究遂行能力（各研究者の役割を含む）、研究経費の妥当性



【理工学部】機能分子化学科 茶山教授が「Challenge 万博 2024」に出展しました

[（詳細はこちら）](#)



【理工学部/生物学科/自然科学研究科/統合ニューロバイオロジー研究所】太田茜 特任研究准教授が武田科学振興財団の研究助成に採択されました

[（詳細はこちら）](#)



【フロンティアサイエンス学部】当学部・研究科から参加した数名が、一般社団法人日本女性科学者の会主催による第 15 回学術大会で栄誉ある賞を受賞しました！

[（詳細はこちら）](#)



2024年度研究費不正防止計画にかかる第3回啓発活動を実施しています

教員だけでなく、研究費の執行に関わる大学院生や研究員のみなさまも必ずご覧ください。

[啓発活動動画はこちらから](#)



研究費による出張における必要書類について

資料収集・研究打合せを目的とした研究費による出張の際、必要書類としてご提出いただく写真については、「自撮り写真」の提出をお願いしていましたが、「その日その場所にご自身がおられ、用務を実施した証明となるもの」であれば、今後は「自撮り写真」に限定をいたしません。ご理解をいただきますようお願いいたします。



### 研究費の執行にかかる取引先との関わり方について【注意喚起】

「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」では、研究費不正の発生要因として、協力会社との関わり方を挙げています。

2024年9月19日に実施された文部科学省と本学との意見交換においては、発注先の偏り、研究室など閉鎖空間での取引先との打合せの有無についての確認と、改善指示がありました。

あらためて研究費の執行にかかる取引先との関わり方について、ご確認をお願いいたします。

- 研究費執行時の相見積取得、相見積取得時の協力会社間の公平性の確保
- 学部事務室等、オープンスペースでの取引先との打合せ
- メールに本学関係者（事務室職員等）と取引先担当者以外の従業員をCCIに加える



### 研究費を用いた本学学生や大学院生の雇用について

研究費使用・管理マニュアル等でお知らせしておりますとおり、2024年度より研究費を財源として学生や大学院生に研究補助業務を依頼する場合、原則として「甲南学園事務系アシスタントスタッフ規程」に基づき、雇用手続きが必要となります。これまでの報酬料による業務依頼とは手続き等が異なりますので、ご注意ください。同規程では、学生や大学院生の被雇用者は「学生パートタイマー」と定義されています。特に、以下の点についてご注意ください。

- 雇用に必要な費用を研究費で確保してください
- 雇用開始の1か月前までに、FRONTへのご相談と必要書類等の提出が必要です
- 勤務管理は出勤簿によって行います。また、毎月15日締めで勤務報告が必要となります。学生パートタイマーには月末に給与が支払われます
- 学生パートタイマーの勤務時間は、他の職種の雇用契約（主に、教育系アシスタントスタッフ：TAやLA、他部署での学生パートタイマーとしての勤務）による勤務時間と合わせて1週当たり20時間未満とする必要があります
- 授業時間と重なる勤務はできません。授業実施期間中に雇用される場合は、授業時間割を提出いただきます
- 学生パートタイマーが定期券を保持しているか否かに関係なく、授業休止期間中の雇用には通勤手当が支払われます。通勤手当以外に、労働保険、勤務期間や時間に応じて発生する各種経費等、法人負担経費も研究費からご負担いただく必要があります

以下のような事項につきましては、フロンティア研究推進機構事務室（[問い合わせフォームはこちら](#)）までご相談ください。

- 業務内容により、雇用手続きをすべきか報酬料による支払いでいいのか分からない
- 学生パートタイマーを雇用中で、雇用経費の概算などを知りたい など



### 安全保障輸出管理研修会を開催しました

11月21日に「安全保障輸出管理研修会」が開催されました。安全保障輸出管理は、国際的な平和と安全を維持し、先端技術が不正に利用されないようにするために、大学構成員一人ひとりが理解し、遵守すべき重要な事項です。私たちが国際社会の一員として責任を果たすための基盤ともなりますので、大学における輸出管理についてご理解とご協力をお願いいたします。

なお、研修会へ参加できなかった方にはフォローアップ資料を配付しています。ご希望の方はフロント事務室までご連絡ください。



### 有期雇用の研究者の外部資金等各種研究費への申請について

受託研究等、各種研究費に応募される有期雇用の研究者の方は、所属機関による承認の必要の有無に関わらず、事前にフロンティア研究推進機構事務室までご相談ください。



### 「研究ニュース」についてのご意見・ご感想

「研究ニュース」をより良いものにするため、みなさまからのご意見やご感想をお待ちしています。  
([sangaku@ml.konan-u.ac.jp](mailto:sangaku@ml.konan-u.ac.jp)) までメールにてお寄せください。



### 情報提供のお願い（論文発表・学会発表 等）

論文発表、学会発表などをされた場合は、フロンティア研究推進機構事務室に概要をお知らせいただきますようお願いいたします。（[sangaku@ml.konan-u.ac.jp](mailto:sangaku@ml.konan-u.ac.jp)）教員のみなさまには、大学情報データベースへの記録もお願いいたします。HP・研究ニュースなどを通じて、情報発信させていただきます。

また番組への出演、新聞・雑誌等記事等へのコメントなどについても情報提供いただけますと幸いです。